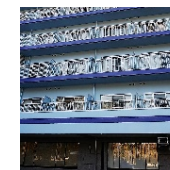


リゾート型マンションにおける要支援高齢者の増加に対応した居住者安否確認マニュアル等の策定

Cマンション

補助事業主体：一般社団法人日本マンション管理士会連合会

【エリア】新潟県 【竣工年(築年数)】平成5年(築26年) 【階層】14階建
 【総戸数】約600戸 【単棟型or 団地型】単棟型 【大規模修繕実施回数】2回
 【役員数】12人 【自主管理 or 委託】委託管理 【在外区分所有者の割合】93%



課題

要支援高齢者の増加

- ・近年、定住者が増加傾向にあり、中には単身世帯も多い
- ・住民の高齢者率が60%以上であるなか、高齢が原因で洗濯物を間違えたり、徘徊したりするなどの事態が多発した
- ・また、1人暮らしの高齢者が部屋で気絶した事態もみられた

取組

1人暮らしの高齢者の見守り

- ・居住者名簿を更新するとともに、定住者有志を中心に緊急対応隊を組成
- ・管理員と連携しながら高齢者の見守り活動を実施

役員就任の免除に関する検討

- ・認知症のある区分所有者が役員に就任してしまう可能性を踏まえ、役員への就任の免除を検討

議決権の代理行使に関する検討

- ・社会福祉協議会の助言を受け、議決権の行使に関連する条文に法人後見や任意後見を入れることを検討

行政との連携

- ・行政の法人後見制度や緊急通報装置の貸与サービスに関する情報の周知をマンション内で実施

成果

居住者安否確認マニュアルの策定

- ・管理組合、緊急対応隊と管理員との連携の円滑化を図るためにマニュアルを策定

役員選挙管理規則案の策定

- ・「成年被後見人若しくは被保佐人」に関する条文を含める形で規則案を策定

管理規約の改正

- ・役員に限定して「成年被後見人若しくは被保佐人」等の文言を追加

暮らしのしおりの策定

- ・1人暮らしの高齢者をはじめとする住民の暮らしをサポートするためにしおりを策定



今後の課題

- ・定住者と外部居住者との認識の違いないし対立は、円滑な管理組合運営に支障を来す可能性があるため、両者の合意形成を図る方法を検討することが重要

水平展開
可能な資料

- ・C1:「暮らしのしおり」
- ・C2:「居住者安否確認マニュアル」
- ・C3:「役員選挙管理規則案」